

阿蘇市告示第137号

阿蘇市電子入札運用基準を次のように定める。

令和7年12月15日

阿蘇市長 松嶋和子

阿蘇市電子入札運用基準

1 趣旨

この基準は、阿蘇市が電子入札システム及び入札情報公開サービスシステムを用いて行う入札に関する事務を行う場合の取扱いについて、別に定めがあるものを除くほか、必要な事項を定めるものとする。

2 用語の意義

この基準において用いる用語の意義は、次のとおりとする。

(1) 電子入札システム

案件の登録から落札者決定までの入札に関する事務手続をインターネットを利用して行うシステムをいう。

(2) 入札情報公開サービスシステム

発注の見通し、案件公告情報、入札及び契約の結果、有資格者、指名停止措置状況等の入札に関する情報をインターネット上に公開するシステムをいう。

(3) 電子入札

電子入札システムにおいて、電磁的記録の送受信により行う入札をいう。

(4) 電子入札案件

電子入札システムにより入札を実施する案件をいう。

(5) 紙入札

紙に記載した入札書を使用して行う入札をいう。

(6) ICカード

電子認証事業者が発行する電子的な証明書を格納しているカードをいう。

(7) 電子くじ

入札参加者が任意に入力した数値と処理時刻を用いた演算式により電子入札システムがくじ引を行い、落札者を決定する仕組みをいう。

3 システムの利用時間

入札参加者が電子入札システム及び入札情報公開サービスシステムを利用できる日及び時間は、次のとおりとする。

(1) 電子入札システム

1月1日から12月31日まで(阿蘇市の休日を定める条例(平成17年阿蘇市条例第2

号)に規定する市の休日(以下「市の休日」という。)を除く。)の 6 時から 24 時まで

(2) 入札情報公開サービスシステム

1月1日から12月31日までの0時から24時まで

4 電子入札案件の取扱い

4の1 対象入札方式

電子入札システムの対象入札方式は、次の入札方式とする。

- (1) 一般競争入札
- (2) 条件付一般競争入札
- (3) 公募型指名競争入札
- (4) 指名競争入札
- (5) 隨意契約

4の2 電子入札を実施する対象案件の基準

電子入札システムにより実施する案件(以下「電子入札案件」という。)は、市が電子入札で実施することを公告又は指名通知書で明示した案件とする。

4の3 入札情報公開サービスシステム上の取扱い

電子入札案件の入札公告、入札結果の公表その他入札手続に必要な事項等の公表は、原則として、入札情報公開サービスシステムにより行うものとする。ただし、システム障害等により支障がある場合はこの限りでない。

5 電子入札案件の登録

5の1 入札公告、公表等

電子入札案件の公告等を行う場合には、当該案件が電子入札案件である旨を明示するものとする。

5の2 開札予定日時等の設定

電子入札案件の開札予定日時及び工事費内訳書の開封予定日時は、次のとおり設定するものとする。

- (1) 開札予定日時は、原則として、入札書受付締切予定日時の翌日(翌日が市の休日に当たるときは、翌開庁日)とする。
- (2) 工事費内訳書の開封予定日時は、開札予定日時以降とする。

5の3 予定価格等の表記

予定価格、調査基準価格及び最低制限価格の表記は、消費税相当額を除く金額とする。

5の4 公告日以降の案件の修正

公告日以降において、案件登録情報の内容に錯誤が認められた場合は、次の手順により、速やかに案件の再登録等を行うものとする。

- (1) 案件名の修正登録を行い、錯誤案件である旨を入札参加者に示す。
- (2) 新規の案件として、改めて登録する。
- (3) 既に入札書等を提出した者に対しては、当該案件が錯誤案件である旨を電話又はファ

クシミリにより連絡し、再度、改めて登録した案件に対して入札書等の提出を行うよう依頼する。

6 添付ファイル

6の1 電子ファイルの作成基準

(1) 入札参加者が入札書等に添付する資料及び工事費内訳書のファイルの形式は、PDF形式とする。

(2) 1案件に添付するファイルの容量は、3MB以内とする。

6の2 郵送又は持参を認める基準

添付ファイルの容量が3MBを超える場合その他やむを得ない理由により電子ファイルが作成できない場合には、郵送又は持参による提出を認めるものとする。

6の3 郵送又は持参による方法及び時間設定

(1) 郵送又は持参で提出する場合は、次の内容を記載した電子ファイルを添付ファイルとして、電子入札システムにより提出するものとする。

ア 郵送又は持参する旨及び理由の表示

イ 郵送又は持参する書類の目録(文書名、用紙規格及びページ数)

ウ 発送日又は持参日

(2) 郵送の方法は、一般書留又は簡易書留によるものとし、ファクシミリ等によるものは認めないものとする。

(3) 郵送又は持参で提出する場合の締切日時は、入札書等の受付締切予定と同日時とする。

6の4 ウィルス感染ファイルの取扱い

(1) 入札参加者から提出された電子ファイルへのウィルス感染が判明した場合は、直ちに閲覧等を中止し、ウィルスに感染している旨を当該入札参加者に電話で連絡し、再提出の方法について協議するものとする。

(2) 電子ファイルによる再提出は、入札参加者において完全なウィルス駆除が行われたと判断される場合に限り認めるものとする。

7 入札

7の1 入札書の記載及び工事費内訳書の添付

入札金額等の必要な事項が入力されていない入札書及び工事費内訳書の添付を指定した案件について工事費内訳書が添付されていない入札書は無効とする。

7の2 入札書等未到達の入札参加者の取扱い

入札書受付締切予定日時までに入札書が到達していない場合は、当該入札参加者は入札を棄権したものとみなす。

7の3 入札書等提出後の撤回等

電子入札システムにより一旦提出された入札書の書き換え、引換え又は撤回は認めないものとする。紙入札により電子入札案件に参加した場合も同様とする。

8 開札

8の1 開札

電子入札案件の開札は、開札予定日時以降速やかに行うものとする。この場合において、紙入札による入札参加者がいる場合には、入札執行職員の開札宣言後、紙の入札書を開封してその内容を電子入札システムに登録した後、開札を行うものとする。

8の2 工事費内訳書の内容確認

入札書に添付された工事費内訳書は、開札後に内容確認を行うものとする。

8の3 開札の遅延、延期又は中止の連絡

開札が開札予定日時から著しく遅延する場合、開札を延期又は中止する場合には、電子入札システム、電話又はファクシミリ等により、入札参加者へ連絡を行うものとする。

8の4 くじの取扱い

- (1) 電子入札案件において、落札となるべき同価格の入札をした者が2者以上あった場合は、電子くじにより落札者の決定を行うものとする。
- (2) 電子くじは、入札参加者が入札書の提出時に任意に入力したくじ番号と入札書到達時刻の数字を使用し、電子入札システムにおいて実施するものとする。
- (3) 電子入札案件における紙入札の入札書到達時刻については、現に入札書の到着があった時刻にかかわらず、入札書到達日の正午に到達したものとみなす。ただし、現に入札書の到着日が同じ日である入札書が2以上あった場合は、当該入札参加者の企業名称の五十音順(昇順)に、当該入札書到達日の正午から1分ずつ繰り下げた時刻を入札書到達時刻とする。

9 入札参加者の利用者登録及びICカードの取扱い

9の1 電子入札システム利用届の提出

電子入札案件に電子入札システムにより参加しようとする者は、あらかじめ阿蘇市電子入札システム利用届(様式第1号)を市に提出し、電子入札システムによりICカードの利用者登録を行うものとする。

9の2 利用者登録状況報告書の提出

電子入札システムによりICカードの利用者登録を行った者(以下「電子入札システム利用者」という。)は、阿蘇市電子入札システムICカード登録状況報告書(様式第2号。以下「登録状況報告書」という。)により、登録した内容を市に報告しなければならない。

9の3 電子入札システムに登録できるICカード

- (1) 阿蘇市電子入札システムに登録することができるICカードは、一般競争入札及び条件付一般競争入札において競争参加資格者の確認を受けた者又は入札参加者資格審査申請書を市に提出し、受理されている者が所有しているものとする。
- (2) ICカードの名義は、代表者又は代表者から入札、見積及び契約権限について委任を受けた者(以下「受任者」という。)とする。
- (3) 受任者名義のICカードは、事前に市に委任状を提出されたものについてのみ認めるものとする。なお、復代理人については認めない。

9の4 ICカードの登録

- (1) 同一企業による複数名義のICカードを登録することは、認めないものとする。
- (2) 同一のICカードを複数企業で登録することは、認めないものとする。
- (3) 同一名義のICカードを複数登録することは、認めるものとする。

9の5 ICカードの失効

電子入札システム利用者は、登録しているICカードが破損、紛失、失効等の理由で使用できなくなったときは、速やかに登録状況報告書を市に提出しなければならない。

9の6 ICカードの名義、住所等の変更

電子入札システム利用者は、ICカードの企業名、企業住所、名義人、名義人住所等に変更があったために、登録しているICカードが使用できなくなったときは、速やかに登録状況報告書を市に提出しなければならない。また、新規に取得したICカードについては、電子入札システムにより更新登録を行うとともに、登録状況報告書を市に提出しなければならない。

9の7 経常建設工事共同企業体におけるICカードの取扱い

- (1) 経常建設工事共同企業体(以下「経常JV」という。)において使用できるICカードは、経常JVの代表構成員の代表者又は受任者名義のものとする。
- (2) 経常JVのICカードと単体のICカードを兼ねることはできないものとする。

9の8 特定建設工事共同企業体におけるICカードの取扱い

- (1) 特定建設工事共同企業体(以下「特定JV」という。)において使用できるICカードは、特定JVの代表構成員の代表者又は受任者名義のものとする。
- (2) 特定JVのICカードは、単体のICカードとして登録したものを使用するものとする。

9の9 ICカードの不正使用等の取扱い

入札参加者がICカードを不正に使用したことが判明したときは、当該入札への参加を認めず、落札決定後であれば、落札決定の取消し、契約締結の保留、契約の解除等の措置をとるものとする。

9の10 権限のない者のICカードが使用された場合の取扱い

入札、見積及び契約権限のない者のICカードを使用して提出された入札書等は、無効とする。

10 紙入札による電子入札案件への参加

10の1 紙入札による電子入札案件への参加基準

電子入札案件に紙入札により参加しようとする者は、入札書受付締切予定日時までに、阿蘇市電子入札システム紙入札参加承認願(様式第3号)を郵送又は持参により市に提出し、承認を得なければならない。

10の2 紙入札による電子入札案件への参加方法

電子入札案件に紙入札により参加する場合の入札書等の提出方法は、阿蘇市競争契約

入札心得(平成17年阿蘇市告示第64号)等により、従来の方式で行うものとする。

10 の 3 電子入札システム利用者の紙入札への変更

- (1) 電子入札システム利用者が、電子入札案件に当初から又は手続の途中から紙入札に変更しようとする場合は、阿蘇市電子入札システム紙入札移行承認願(様式第4号)を市に提出し、承認を得なければならない。
- (2) 入札参加者に次に該当する理由があると認められるときは、電子入札案件における紙入札への変更を認めるものとする。
 - ア 入札参加者側のシステム障害により、電子入札の続行が不可能と認められる場合
 - イ 登録しているICカードが失効、閉塞又は破損等で使用できなくなり、ICカードの再取得を準備している場合
 - ウ 名称、住所又は代表者等の変更により、ICカードの再取得を準備している場合

11 発注者側のシステム障害時の対応

発注者側のシステムに障害が発生し、開札が実施できない場合は、次の措置をとるものとする。

- (1) 短時間で障害が復旧する見込みがある場合は、入札書受付締切予定日時及び開札予定期を延長し、直ちに入札参加者にその旨を電話、電子メール又はファクシミリにより連絡するものとする。
- (2) 障害の復旧に長時間を要し、変更後の入札書受付締切予定日時及び開札予定期を決定できない場合は、入札参加者にその旨を電話、電子メール又はファクシミリにより連絡するものとする。変更後の入札書受付締切予定日時及び開札予定期については、決定後速やかに同様の方法で連絡するものとする。
- (3) 当分の間、障害復旧の見込みがない場合は、紙入札に変更し、直ちに入札参加者にその旨を電話、電子メール又はファクシミリにより連絡するものとする。

12 入札参加者側のシステム障害時の対応

- (1) 入札参加者より、システム障害のために電子入札システムを利用できない旨の申出があった場合は、障害の原因、内容及び復旧見込み等について確認を行うものとする。
- (2) 確認の結果、天災、停電又は通信障害等の入札参加者に起因しない原因により、一部又は全部の入札参加者側のシステムに障害が発生した場合は、11 発注者側のシステム障害時の対応と同様の措置をとることができるものとする。

附 則

この基準は、告示の日から施行する。

様式第1号

年 月 日

阿蘇市長 様

住 所

名 称

代表者名

阿蘇市電子入札システム利用届

阿蘇市が実施する電子入札案件について、阿蘇市電子入札システムにより
参加したいので、下記のとおり届け出ます。

記

I C カードの名義人役職名	
I C カードの名義人氏名	
I C カードの登録予定枚数	枚

年　月　日

阿蘇市長 様

住 所

名 称

代表者名

阿蘇市電子入札システム ICカード登録状況報告書

阿蘇市電子入札システムの利用者登録について、次のとおり ICカードを登録（更新・失効）したので届け出ます。

電子認証事業者名	ICカードの 名義人役職名及び氏名	ICカードの シリアルナンバー (証明書シリアル番号)	証明書有効期限	登録(更新・失効)日	登録の別 (該当するものに○)
	役職名 氏 名				新規・更新・失効
	役職名 氏 名				新規・更新・失効
	役職名 氏 名				新規・更新・失効
	役職名 氏 名				新規・更新・失効

注) 阿蘇市電子入札システム利用者登録画面の利用者情報を印刷した用紙を添付してください。

年　月　日

阿蘇市長 様

住 所

名 称

代 表 者 名

阿蘇市電子入札システム紙入札参加承認願

下記の理由により、阿蘇市が実施する電子入札案件に紙入札により参加したいので、承認をお願いいたします。

記

1 電子入札システム利用できない理由

2 電子入札に対応するための整備予定

- ・パソコン (整備済 ・ 年 月までに整備予定)
- ・インターネット環境 (整備済 ・ 年 月までに整備予定)
- ・I C カード (整備済 ・ 年 月までに整備予定)
- ・I C カードリーダー (整備済 ・ 年 月までに整備予定)

上記について、承認します。

年　月　日

様

阿蘇市長

印

様式第4号

年　月　日

阿蘇市長　　様

住　　所

名　　称

代表者名

阿蘇市電子入札システム紙入札移行承認願

下記の電子入札案件について、紙入札に移行したいので、承認をお願いします。

記

1 案件名 _____

2 紙入札に移行する理由

3 移行時期

- ・当初から
 - ・手続きの途中から（電子入札システムで終了した手続について記入すること。）
-

上記について、承認します。

年　月　日

様

阿蘇市長

印